

平成27年度
公益社団法人 日本地すべり学会東北支部
第31回総会

議案書

開催場所：仙台市戦災復興記念館 記念ホール

開催日時：平成27年4月24日（金） 13時30分～14時30分

議事次第

1. 開会
2. 支部長挨拶
3. 議事
 - 第一号議案 平成26年度事業報告
 - 第二号議案 平成26年度収支決算報告及び会計監査報告
 - 第三号議案 平成27年度事業計画（案）
 - 第四号議案 平成27年度収支予算（案）
 - 第五号議案 委員会の設立

 - 報告事項
 - ・ 本部開催事業（総会・シンポジウム）
 - ・ 第54回研究発表会、現地見学会（山形大会）進捗状況
 - ・ 代議員選挙結果
4. 閉会

○ 第一号議案 平成26年度事業報告

- (1) 支部総会 (平成26年4月23日 仙台市戦災復興記念館 参加者 53名)
- (2) 支部シンポジウム (平成26年4月23日 仙台市戦災復興記念館 109名)
 - ・主 催：東北支部
 - ・テーマ：「東北の地震と地すべり、その知見と教訓」
—2008 岩手・宮城内陸地震と 2011 東北地方太平洋沖地震を振り返って
- (3) 支部役員会・運営委員会・幹事会
 - ① 支部役員会 (平成26年6月2日 仙台市 東北工大一番町ロビー 出席者 8名)
 - ② 第1回支部拡大幹事会 (平成26年9月8日 山形市 山形大学小白川キャンパス 15名)
 - ③ 第2回支部拡大幹事会 (平成27年2月5日 山形市 山形テルサ 20名)
 - ④ 支部拡大運営委員会 (平成27年3月26日 仙台市 東日本不動産仙台ファーストビル会議室 24名)
- (4) 支部地すべり現地検討会 (平成26年10月21日～22日 39名)
 - ・ 現地検討：銅山川地すべり (林野庁所管、山形県大蔵村)
 - ・ 室内検討：肘折温泉いで湯館
 - ・ テーマ：銅山川地すべりのすべり面形状の特異性、地すべり運動のギャップ、大規模の長期安定化の課題
- (5) 関連団体との連携
 - ① 全地連「技術フォーラム2014秋田」
(平成26年9月18日 秋田市 秋田キャッスルホテル 奥山支部長が来賓として出席)
 - ② (一社) 斜面防災対策技術協会東北支部との協定
 - ・ 締結日：平成26年10月21日
 - ・ 内 容：地すべり等斜面防災対策技術の調査、研究、普及等に関する協定
- (6) 国連防災国際会議関連
 - ① 国連防災会議パブリックフォーラム (平成27年3月14-18日 仙台市 せんだいメディアテーク 本部との連携 (奥山支部長ほか))
 - ・ タイトル：地震災害—巨大地震に備えた現在の取り組み
 - ・ 形態：(一社) 日本応用地質学会との合同展示
 - ② I C L仙台国際会議事前現地見学会 (平成27年3月9-10日 宮城運営委員)
 - ・ 共催：東北森林管理局
 - ・ 見学箇所：荒砥沢地すべり、松島、仙台海岸
- (7) 広報活動等
 - ① 支部だより (第25号) の発行 (平成26年12月)
 - ② 支部ホームページの更新 (平成26年4, 9, 11月×2, 12月, 平成27年1, 2月)
 - ・ 東北支部関連 (幹事会, 運営委員会, 現地検討会, 国連防災会議など)

- ・ 山形大会関連（準備会，実行委員会，幹事会など）

(8) 山形大会関連

- ① 第1回準備委員会（平成26年4月12日 山形市 山形大学小白川キャンパス 17名）
- ② 第2回準備委員会（平成26年7月20日 山形市 山形大学小白川キャンパス 16名）
- ③ 第3回事業計画部会議（平成26年8月21日 つくば市 研究交流センター 12名）
- ④ 第1回実行委員会（平成26年9月8日 山形市 山形大学小白川キャンパス 26名）
- ⑤ 第1回幹事会（平成26年10月22日 山形県大蔵村 肘折温泉いで湯館 17名）
- ⑥ 第2回幹事会（平成26年12月1日 山形市 山形大学小白川キャンパス 24名）
- ⑦ 第5回事業計画部会議（平成26年12月15日 新橋5・6丁目町会会館 2名）
- ⑧ 第3回幹事会（平成27年2月5日 山形市 山形テルサ会議室 24名）
- ⑨ 会告（日本地すべり学会誌、Vol.52、No1、会告-3）
- ⑩ 会告（日本地すべり学会誌、Vol.52、No2、会告-4-8、12-14）

○ 第二号議案 平成26年度収支決算

(収入の部)

(単位：円)

科 目	本年度予算 A	本年度決算 B	増減 B-A	備考
協賛金・寄付金	480,000	500,000	20,000	
支部協賛金	480,000	500,000	20,000	
事業収入	630,000	712,000	82,000	
意見交流会	180,000	204,000	24,000	
現地検討会	450,000	508,000	58,000	
講習会	—	—	—	
雑収入	480	320	△ 160	
利子	480	320	△ 160	
その他	0	0	0	
当期収入合計	1,110,480	1,212,320	101,840	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	本年度予算	本年度決算	増減	備考
総会関係費	50,000	17,820	△ 32,180	会場費
事業企画費	125,000	25,090	△ 99,910	
運営委員会	5,000	0	△ 5,000	
幹事会	25,000	19,640	△ 5,360	
役員会	5,000	0	△ 5,000	
部会	5,000	0	△ 5,000	
通常旅費・交通費	50,000	5,450	△ 44,550	
緊急調査費	30,000	0	△ 30,000	
資料	5,000	0	△ 5,000	
事業運営費	860,000	863,469	3,469	
意見交流会	240,000	224,800	△ 15,200	
シンポジウム	150,000	159,543	9,543	謝礼, 旅費等
現地検討会	450,000	479,126	29,126	
会勢活動	10,000	0	△ 10,000	
他学会共催行事	10,000	0	△ 10,000	
講習会	—	—	—	
管理費	200,000	175,219	△ 24,781	
ホームページ	30,000	0	△ 30,000	
通信運搬費	30,000	31,351	1,351	
事務費	40,000	43,868	3,868	消耗品, 謝礼等
事務委託費	100,000	100,000	0	
予備費	0	223,481	223,481	支部だより発行 214,658 弔電2件 8,823
当期支出合計	1,235,000	1,305,079	70,079	
当期収支差額	△ 124,520	△ 92,759	31,761	
前期繰越額	1,689,520	1,689,520	0	
次期繰越額	1,565,000	1,596,761	31,761	うち未払い会場費 9,072

監査報告書（東北支部）

平成 27 年 4 月 8 日

公益社団法人 日本地すべり学会
会 長 土屋 智 殿

監事 島橋 壮輔 

監事 三上 登志男 

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

○ 第三号議案 平成27年度事業計画（案）

(1) 支部総会

- ① 日 時：平成27年4月24日（金）13時30分～14時30分
- ② 場 所：仙台市戦災復興記念館・記念ホール
- ③ 議事
 - ・ 第一号議案 平成26年度事業報告
 - ・ 第二号議案 平成26年度収支決算及び会計監査報告
 - ・ 第三号議案 平成27年度事業計画（案）
 - ・ 第四号議案 平成27年度収支予算（案）
 - ・ 第五号議案 委員会の設立
 - ・ 報告事項

(2) シンポジウム

- ① 日 時：平成27年4月24日（金）14時40分～17時30分
- ② 場 所：仙台市戦災復興記念館・記念ホール
- ③ テーマ：刻々と変化する緊急対応型地すべり・崩壊・落石事例とその教訓
- ④ 基調講演：大河原正文氏（岩手大学工学部）
2008年岩手・宮城内陸地震と2013年秋田・岩手豪雨災害への対応と教訓
- ⑤ 講演者
 - ・ 鈴木 滋氏（日本工営（株））
地すべり発生前の地盤変動兆候と発生機構の解釈が難しかった事例
ー平成19年群馬県で発生した道路災害の事例ー
 - ・ 能見忠歳氏（応用地質（株））
下北半島易国間地区における落石災害への対応について
 - ・ 伊藤和広氏（奥山ボーリング（株））
肘折地区における緊急対応と崩壊予測
 - ・ 池田浩二氏（（株）東北開発コンサルタント）
白石地区のある地すべりの崩壊予測と管理基準値
- ⑥ 総合討論：コーディネータ（濱崎英作氏、渡辺修氏）

(3) 意見交換会

- ① 日 時：平成27年4月23日（金） 18時15分～20時15分
- ② 場 所：仙台国際ホテル

(4) 山形大会の開催準備・運営、報告書作成

- ① 第2回実行委員会（7月下旬：大会開催前に実施内容・予算等について検討，承認・決定）
- ② 第3回実行委員会（11月中旬：大会の実施結果，決算報告等を受けて検討，承認・決定）
- ③ 幹事会（随時：大会の開催準備および実施結果の報告書作成，決算等）

(5) 支部幹事会（2月下旬頃）

- ① 支部運営委員会の議案の検討

(6) 支部運営委員会（3月中旬頃）

- ① 平成 27 年度事業報告，平成 28 年度事業計画（案）を作成

(7) 役員会

- ① 必要に応じて随時実施

(8) 社会貢献・会勢活動

- ① 緊急災害時の調査団派遣（調査団長：支部長，団員：対象県・近隣県の対応可能な支部員を中心に編成，斜面防災技術協会との連携を図る）
- ② 社会貢献・開催活動を推進するために，出前講座・出張授業等推進検討ワーキングを設立（講座・授業を行う対象や内容，講師などについて情報収集・検討し，中・長期的な戦略を立案）
- ③ 山形大会における研究発表の奨励（特に若手と発注官庁などに対して）

(9) 他学協会との交流活動

- ① 関連協会に対する山形大会への後援，協力の働きかけ
- ② （一社）斜面防災技術協会東北支部との連携協定における具体的シナリオや内規の策定

(10) 広報活動

- ① 支部のホームページで情報発信
- ② 支部だより第 26 号を 12 月に発刊

○ 第四号議案 平成27年度収支予算（案）

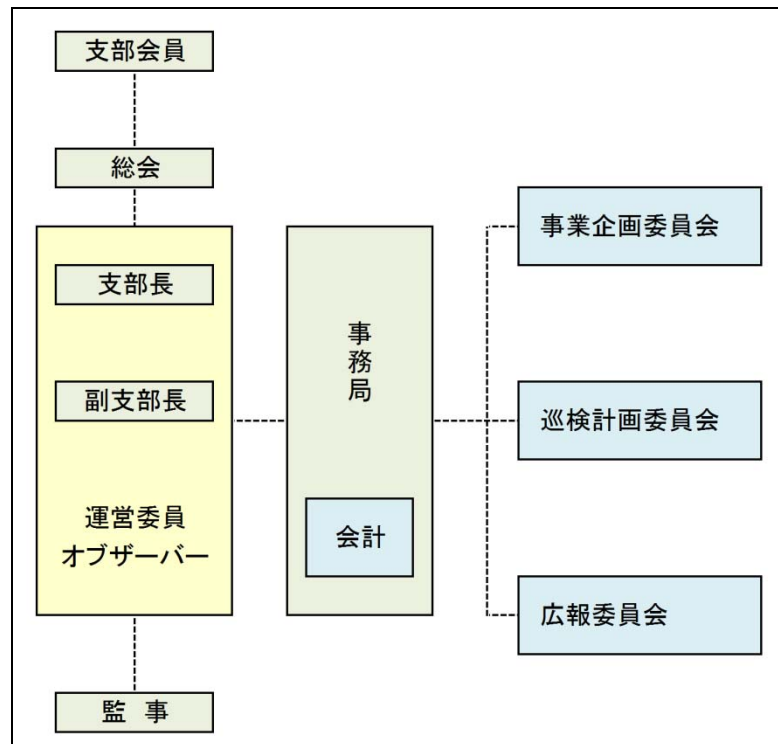
（円）

【収益】				本年度 A	前年度 B	増減 A-B
勘定科目						
大科目	中科目	小科目	細目			
支部収益				815,300	1,110,480	△ 295,180
	事業収益			315,000	630,000	△ 315,000
		シンポジウム収益		315,000	180,000	135,000
			参加費			
			意見交換会費	315,000	180,000	135,000
		現地検討会収益		0	450,000	△ 450,000
			参加費			
			意見交換会費			
	協賛・寄付			500,000	480,000	20,000
		寄付金				
		協賛金		500,000	480,000	20,000
	雑収益					
	受取利息			300	480	△ 180
	預り金					
本部仮払金（内訳 支部だより 230,000 会議費 50,000）				280,000		280,000
当期収益合計（A1=支部収益+本部仮払金）				1,095,300	1,110,480	△ 15,180

【費用】				本年度 A	前年度 B	増減 A-B
勘定科目						
大科目	中科目	小科目	細目			
支部費用	事業費			810,300	890,000	△ 79,700
		シンポジウム会議		535,300	390,000	145,300
			印刷製本費	50,000	10,000	40,000
			会場費	10,000	15,000	△ 5,000
			会議費(意見交換会含む)	350,000	240,000	110,000
			諸謝金	20,000	30,000	△ 10,000
			旅費交通費	90,000	80,000	10,000
			借料			
			通信運搬費	15,000	15,000	0
			支払手数料	300		300
			消耗品			
			備品			
			支払保険料			
			雑費			
		現地検討会費		0	450,000	△ 450,000
			印刷製本費		10,000	
			会場費		10,000	
			会議費(意見交換会含む)		390,000	
			諸謝金			
			旅費交通費			
			借料			
			通信運搬費		30,000	
			支払手数料			
			消耗品		10,000	
			備品			
			支払保険料			
			雑費			
		社会貢献活動	旅費交通費	20,000	20,000	0
		印刷製本費		230,000		230,000
			機関紙等印刷費	200,000		200,000
			その他(郵送代)	30,000		30,000
		旅費交通費	緊急調査	25,000	30,000	△ 5,000
		外注費				
		消耗品				
	管理費			285,000	345,000	△ 60,000
		給与・手当		20,000	20,000	0
			パート給与			
			アルバイト給与	20,000	20,000	0
		会場費		15,000	15,000	0
		会議費		50,000	35,000	15,000
			支部総会費			
			幹事会・運営委員会費	30,000	35,000	△ 5,000
			各種委員会費	20,000		20,000
		印刷製本費		30,000	15,000	15,000
		旅費交通費		10,000	50,000	△ 40,000
		借料				
		通信運搬費		30,000	30,000	0
		消耗品	事務用品費	10,000	40,000	△ 30,000
		事務費	OA、HP管理費	10,000	30,000	△ 20,000
		備品				
		外注費	事務局委託料	100,000	100,000	0
		諸会費				
		支払保険料				
		支払手数料		5,000	5,000	0
		公租公課	印紙代			
		雑費	資料購入費	5,000	5,000	0
当期費用合計(B1)				1,095,300	1,235,000	△ 139,700
当期収支差額(C=A1-B1)				0	△ 124,520	124,520
前期繰越額(D)				1,596,761	1,689,520	△ 92,759
次期繰越額(D+C)				1,596,761	1,565,000	31,761

○ 第五号議案 委員会の設立

支部活動の活発化を促進し会勢拡大を図るために、各委員会での検討結果を幹事会・運営委員会に上程する組織として、事業企画委員会、巡検計画委員会、広報委員会を設ける。



組織図（案）

名称と職務

名称	実行内容
事業企画委員会	支部総会, シンポジウム, 社会貢献・会勢拡大活動, 他学会との交流活動について企画・開催する。
巡検計画委員会	現地検討会を企画, 開催する。災害時の調査団派遣検討, 調査報告書の作成を行う。
広報委員会	支部活動に関わる情報提供や広報活動のために, HP 運営, メール配信, 支部だよりの作成・配布等を行う。

構成メンバー（案）

名称	委員長	委員
事業企画委員会	渡辺 修	渋谷, 押見, 新田, 長谷川, 久野
巡検計画委員会	瀬野 孝浩	三嶋, 細谷, 大村
広報委員会	山田 孝雄	佐藤, 黒墨, 池田, 石川

○ 報告事項

(1) 本部開催事業

① 総会、およびシンポジウム

- 期日：平成 27 年 6 月 19 日（金）
- 場所：東京大学本郷キャンパス武田先端知ビル 5 階 武田ホール
 - ・ 通常社員総会（10:00～10:50）
 - ・ シンポジウム（11:00～17:00）－すべり面の形成過程と認定における根拠－
 - ・ 意見交換会（17:00～19:00）
 - ・ 申 込 期 限（6 月 7 日）

(2) 第 54 回研究発表会及び現地見学会

① 開催日程

- 8 月 25 日（火）：県民講演会
- 8 月 26 日（水）：開会式，表彰式，特別講演，研究発表会
- 8 月 27 日（木）：研究発表会，閉会式
- 8 月 28 日（金）：現地見学会

② 会場

- メ イ ン 会 場：山形テルサ（J R 山形駅より徒歩 3 分）
- 意見交換会会場：メトロポリタン山形 4 F 霞城（J R 山形駅ビル）

③ 申し込み

- 学会 HP の大会 WEB ページにアップする専用の申し込みシステムのみによる
- 参 加 申 込 み：平成 27 年 5 月 7 日～平成 27 年 7 月 17 日
- 発 表 申 込 み：平成 27 年 5 月 7 日～平成 27 年 6 月 1 日
(参加申込み後，個人ページから行う)
- フォトコンテスト：平成 27 年 5 月 7 日～平成 27 年 6 月 30 日
- 新技術セッション：平成 27 年 5 月 7 日～平成 27 年 6 月 30 日
- 広 告 掲 載：平成 27 年 4 月 21 日～6 月 30 日
- 宿泊，航空券予約：斡旋は行いません，各自で手配下さい

④ 参加費等

区分	研究発表会申込み		意見交換会申込み		現地見学会(事前申し込み)		
	事前	当日	事前	当日	Aコース	Bコース	Cコース
正会員(個人)	6,000 円	7,000 円	6,000 円	7,000 円	25,000 円	9,000 円	8,000 円
学生会員	1,000 円	1,000 円	3,000 円	3,000 円	22,000 円	6,000 円	5,000 円
上記以外	8,000 円	8,000 円	8,000 円		30,000 円	10,000 円	9,000 円

⑤ 県民講演会

- 8 月 25 日 18:00～20:00（山形テルサ 3 F アプローチ）
- テーマ：防災意識の向上に向けて－自然を敬う心と科学の力－

東北地方の山岳信仰と災害研究の現場から

○ 講師：三浦 哲 先生（東北大学大学院理学研究科 教授）

○ 講師：伊藤清郎先生（山形大学地域教育文化学部 名誉教授）

⑥ 特別セッション

○ 特別セッション1：地すべり・斜面災害の緊急対応や斜面変動状況の把握に向けた UAV と SfM の活用について（世話人 八木浩司）

○ 特別セッション2：地すべり防災に係わる日本の国際協力（世話人 佐藤剛）

⑦ ランドスライドフォトコンテスト

○ 撮影対象：斜面崩壊及び災害，防災対策（ソフト対策を含む），関連する調査・研究をとらえたもの

⑧ 現地見学会

○ Aコース：肘折カルデラ周辺の地すべり（銅山川，豊牧）

○ Bコース：月山周辺の地すべり（志津，七五三掛）

○ Cコース：蔵王火山周辺の地すべり（蔵王山火口周辺警報により見直しの予定）

(3) 代議員選挙結果

代議員：代議員で構成する総会は定款の変更，貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認，役員を選任又は解任等，最高意思決定機関の構成員としての役割を有している（定款第21条）。

氏名	所属	備考
池田浩二	(株) 東北開発コンサルタント	支部推薦，再任
井良沢道也	岩手大学農学部	支部推薦，再任
梅村 順	日本大学工学部	支部推薦，再任
大澤宏明	(株) 復建技術コンサルタント	支部推薦，再任
熊井直也	国土防災技術 (株) 東北支社	支部推薦，再任
藤元 亮	日本工営 (株)	支部推薦，新任
山田孝雄	奥山ボーリング (株)	支部推薦，再任

平成26・27年度 東北支部役員等名簿(敬称略)

平成27年4月24日現在

顧問	盛合禱夫	(東北工業大学名誉教授)
支部長	奥山武彦	(山形大学農学部教授)
副支部長	橋本喜次	(宮城県防災砂防課課長)
運営委員	森屋 洋	(奥山ボーリング(株)技師長)
	阿部真郎	(奥山ボーリング(株)顧問)
	伊藤 驍	(国立秋田高専名誉教授)
	井良沢道也	(岩手大学農学部教授)
	梅村 順	(日本大学工学部専任講師)
	大河原正文	(岩手大学工学部准教授)
	大月義則	(東北大学大学院理学研究科助教)
	高橋克実	(土木地質(株)会長)
	高見智之	(国際航業(株)東北支社技術部長)
	千葉則行	(東北工業大学教授)
	橋本修一	(東北電力(株)調査役)
	濱崎英作	((株)アドバンテクノロジー社長)
	檜垣大助	(弘前大学農学生命科学部教授)
	宮城豊彦	(東北学院大学教養学部教授)
	八木浩司	(山形大学地域教育文化学部教授)
	山崎孝成	(国土防災技術(株)相談役)
	山田 拓也	(国土交通省東北地方整備局河川計画課課長)
	田村圭司	(国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所所長)
	森 一司	(農林水産省東北農政局資源課地質官)
	諸岡 弘文	(農林水産省東北農政局防災課課長)
	大野 泰宏	(林野庁東北森林管理局治山課課長)
	福土 祐治	(青森県河川砂防課課長)
	一戸文爾	(青森県林政課課長)
	鎧 藤広	(秋田県河川砂防課課長)
	佐藤龍司	(秋田県森林整備課課長)
	瀧川 拓哉	(秋田県農地整備課課長)
檜山 護	(岩手県砂防災害課総括課長)	
伊藤節夫	(岩手県森林保全課総括課長)	
小川辰壽	(福島県砂防課課長)	
鈴木 明	(福島県森林保全課課長)	
森口 康弘	(福島県農村基盤整備課課長)	
安部 博之	(山形県砂防・災害対策課課長)	
梅津勘一	(山形県林業振興課森林保全主幹)	
松本 勉	(山形県農村整備課課長)	
渡辺真人	(東日本高速道路(株)東北支社技術企画課課長)	
村山雅史	(東日本旅客鉄道(株)仙台支社工事課課長)	
三和 公	(東北電力(株)土木建築部部长)	
奥山和彦	((一社)斜面防災対策技術協会東北支部支部長)	
熊井直也	(国土防災技術(株)東北支社技術部長)	
早坂 功	((株)テクノ長谷社長)	
伊藤 握	((株)日さく秋田支店支店長)	
金子和亮	(日本工営(株)仙台支店専門部長)	
小林俊樹	((株)復建技術コンサルタント技師長)	
高橋壯輔	(宮城県森林整備課課長)	
三上登志男	((株)復建技術コンサルタント技師長)	

<幹事会>

幹事長	山科真一						
副幹事長	渡辺 修	佐藤健一	山田孝雄				
幹事	池田浩二	石川晴和	大村 泰	押見和義	久野高明	黒墨秀行	渋谷 保*
(執行)	鈴木 滋*	瀬野孝浩*	新田邦弘	長谷川陽一	細谷健介	三嶋昭二	島本昌憲

支部協賛会社（37社）

（一社）斜面防災対策技術協会東北支部
（株）アサノ大成基礎エンジニアリング東北支部
（株）アドバンテクノロジー
応用地質（株）東北支社
奥山ボーリング（株）
川崎地質（株）北日本支社
基礎地盤コンサルタント（株）東北支社
（株）計測技研
国際航業（株）東北支社
国土防災技術（株）東北支社
（株）新東京ジオ・システム
新和設計（株）
（合）スイモンLLC
（株）総合土木コンサルタント
（株）測商技研
（株）ダイヤコンサルタント東北支社
地質基礎工業（株）
中央開発（株）東北支社
（株）テクノ長谷
（株）東建ジオテック東北支店
（株）ドーコン東北支店
東光計測（株）
東邦技術（株）
東北ボーリング（株）
土木地質（株）
日栄地質測量設計（株）
（株）日さく秋田支店
日鉄鉦コンサルタント（株）東北支社
日特建設（株）東北支店
日本基礎技術（株）東北支店
日本工営（株）仙台支店
（株）平野組
不二ボーリング工業（株）仙台支店
（株）復建技術コンサルタント
三菱マテリアルテクノ（株）秋田支店
明治コンサルタント（株）東北支店
ライト工業（株）仙台支店